



第 15 回 運営推進会議 議事録

開催日時：令和 5 年 9 月 14 日（木）13：30～

開催場所：デイサービスセンターけあのすけ

参 加 者：利用者（家族）様 3 名

大王地区民生委員様 1 名

市職員様 1 名

事業所職員 2 名

議 題：①運営状況についてのご報告（ご利用状況、配置職員等）

②新型コロナウイルス流行期の事業への影響や、5類引き下げによる変化など

③次回開催日や開催する時間帯等について（ご要望）

④介護相談、意見交換など

① 運営状況について（ご利用状況、配置職員、活動等）

デイサービスセンターけあのすけは 2014 年 8 月に開業し、現在 10 年目となります。

これまでに約 130 名の利用者様にお会いし、沢山の事を教えて頂きました。

ご利用当初からご利用下さっている方もいらっしゃる、常勤職員も変わることなく一緒に年齢を重ねて参りました。無事に 10 周年を迎えられるよう引き続き職員一同努力して参ります。至らぬ点がございましたら、遠慮なくお声掛け下さい。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

<利用者様のご利用状況について>

・令和 5 年 9 月 現在の登録人数：22 名（男性 6 名、女性 16 名）

・平均年齢

	40 歳～	50 歳～	60 歳～	70 歳～	80 歳～	90 歳～	平均年齢
男性	0	0	0	2	4	0	80.73
女性	1	0	1	3	3	8	83.27
合計	1	0	1	5	7	8	82.59

○90 歳以上のご利用者様が以前よりも増えてきています。

・要介護度別利用人数

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男性	0	0	1	4	1	6
女性	1	5	2	1	7	16
合計	1	5	3	5	8	22

○けあのすけでは、開業時より医療的な処置や経過観察など看護職員の関りが必要な方を積極的に受け入れさせて頂いておりますが、近年では少人数のアットホームな雰囲気でも個別対応を望まれる方(人の多い場所が苦手な方や認知症状のある方等)のご利用も増えてきています。

・平均要介護度 (R5 年 4 月～R5 年 9 月)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	平均
男性	3.7	3.7	3.7	4.1	4.0	4.3	3.9
女性	3.5	3.5	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3
平均	3.5	3.5	3.4	3.5	3.4	3.5	3.5

○前年同期間よりも平均要介護度は 0.3 程低くなっています。

＜職員の配置状況 9 月現在＞ 在籍数…8 名(うち 1 名は調理員)

利用者様の介護や看護に要する時間を十分に確保するため、職員配置数を多くしています。また、下記職種については毎日出勤しているように勤務を組んでいます。

職種	業務内容	常勤	非常勤	計
管理者	職員・業務の管理	1 (兼務 1)		1
生活相談員	生活指導、養護、送迎、 介護予防・通所介護計画作成	2 (専従 1、兼務 1)		2
機能訓練員	機能訓練指導、助言		2 (兼務 2)	2
看護職員	健康チェック、動作訓練		2 (兼務 2)	2
介護職員	介護全般、送迎	2 (兼務 2)	2 (専従 2)	4

＜活動報告＞

・毎月、季節に応じた飾りつけを創作活動の一環として作成し、フロアに飾らせて頂きました(4 月→桜 5 月→こいのぼり 6 月→あじさい、ふじの花 7 月→七夕、朝顔 8 月→ひまわり、花火 9 月→コスモス)。

・お誕生日のお祝い(毎月)

個別にお祝いの色紙プレゼント、おやつをミニケーキやカップケーキ(コロナ対策の為、小分けにできるもの)に変更してお祝い

・5 月の母の日には職員が作成したカーネーション(折り紙)をプレゼントさせて頂きました。

・9 月には敬老の日のお祝いをさせて頂く予定です。

(休業関係)

・台風の上陸に伴い、8 月 15 日(火)は休業とさせて頂きました。ご協力頂きありがとうございました。

② 新型コロナウイルス流行期の事業への影響や、5 類引き下げによる変化など

(コロナ禍の事業への影響)

・新型コロナウイルスが日本で確認されるようになり 3 年以上が経過します(2020 年 1 月

～)。現場での感染予防対策をしながら運営するようになり、対策を講じることが当たり前になりましたが、経営面においては利用率の低下による影響をじわじわと感
感
しながら運営して参りました。感染症法の5類になった今も影響は出ています。

(5類引き下げ前、どういった影響が出ていたか)

- ・ 県外や感染が流行している地域の方との接触があった場合の利用自粛のお願い(任意・

現在は廃止)や自主的な利用控え(流行初期の頃で抗原検査キットなども出回っていなかった時期)→最長で2週間の予定キャンセルが発生。

- ・ 体温計測時、37.5℃以上の方の利用見合わせ(ただし、個別の平均体温や持病等を参考に判断)
- ・ 事業所で濃厚接触者発生時の利用控え(初期の頃は濃厚接触者の感染の有無(PCR検査の結果)が分かるまで自主的に休業させて頂いたこともありました)。
- ・ 事業所(職員・利用者)でコロナ陽性者が発生したことによる利用控え
- ・ 併用されている他事業所で陽性者が発生したことによる利用控え(デイサービスを2箇所以上併用されている場合など)
- ・ お泊りサービスでクラスターが発生したことによる影響
(例)2泊3日の予定でお泊りサービスに行かれた方が1カ月近く延長となり、月の利用予定が全てキャンセルになるなど。感染拡大防止の為、保健所や施設の判断で解除になるまで利用者様が在宅へ戻れないという状況が発生していました。

(5類引き下げ後、どういった影響が続いていくのか)

- ・ 陽性となられた方のお休みによる利用率の低下
- ・ ご家族様(特に介護者)が陽性者になられたことによる1週間前後のお休みやショート
ト
ステイへのサービス変更(本人を介護できる人がいなくなり、一時的に施設へ預けるなど)。

(5類引き下げになり、何か変わったか)

- ・ 感染対策(手洗い・マスク・換気・消毒・体温測定など)は個人や事業者の判断に委ねられることになりました。
→事業所では基本的な感染対策は継続していきますが、職員のマスク着用については場面により外させて頂くことがあります(肌荒れや熱中症予防の観点など)。
利用者様のマスク着用については個々の判断にお任せしますが、流行期には着用をお願いさせて頂くことがあるかもしれません(現状では5類移行後もほとんどの方が着用されています)。
- ・ 陽性者発生時、保健所介入による濃厚接触者の特定は行われなくなりました(ただし、集団感染となった場合を除く)。また、陽性者の外出自粛も強制ではなくなりました。
→事業所では、陽性者発生時はインフルエンザに感染した時と同様の期間、利用を控えて頂くようお願いさせて頂く方針としました(発症日を0日とし5日間経過、かつ解熱から2日以上経過していること。最短で6日目から受け入れ再開可能。た

だし、咳などの症状が軽快していなければ個別に再開日を相談させていただきます。) →陽性者が発生した際の連絡について、以前は全ての利用者様に連絡していましたが、今後は5類引き下げ前の「濃厚接触者」に該当すると施設側が判断した方(利用者様・ケアマネ様)にのみご連絡させていただきます。

濃厚接触者の方のご利用に対する自粛のお願いは行いませんが、体調の経過観察と、状況に応じて抗原検査を実施させて頂く場合があります(また、席の配置なども考慮していきます)。

→同居のご家族様が陽性者になった場合には、ご連絡をお願い致します。利用者様との接触状況などを教えて頂いたうえで個々に対応を判断させていただきます(寝食を共にされている介護者の方が陽性になった場合と、普段から部屋も別で接触機会もほとんどない同居家族が陽性になった場合とでは環境が全く異なる為です。)

受け入れを行うにあたり、抗原検査をお願いさせて頂く場合があります。

・陽性者が発生した際の連絡については賛否あるかと思いますが、5類になったことで、以前は把握できていた「具体的な発生場所」等が把握できなくなってきています。無症状の陽性者もおられることから、コロナは「いつ・誰が・何処で」陽性になってのも不思議ではない感染症になってきています。

利用者間での感染者の特定を防ぐこと(個人情報保護)や、陽性者と接触のない方の利用控えが広がれば、事業の継続も難しくなることなどからこのような判断をさせていただきました(ただし、集団感染のような状況になった場合には全ての利用者様にご連絡させていただきます)。

基本の感染予防対策の継続と感染の可能性のある方への対応をしっかりと行いながら、通所介護としての機能をストップすることなく運営できるように努めて参ります。何卒ご理解下さいますようお願い致します。

③ 次回開催日や開催時間帯等について

＜次回の開催予定月＞

令和6年3月

※都合により日程の変更をさせて頂く場合や、参加人数を制限させて頂いたりする場合がございます。

④介護相談、意見交換など

会議終了後、ご参加下さったご家族様へ利用者様のデイでの様子をお伝えさせて頂きました。ご自宅での様子なども教えて頂くことができ、とても有意義な時間を共有させて頂く機会となりました。